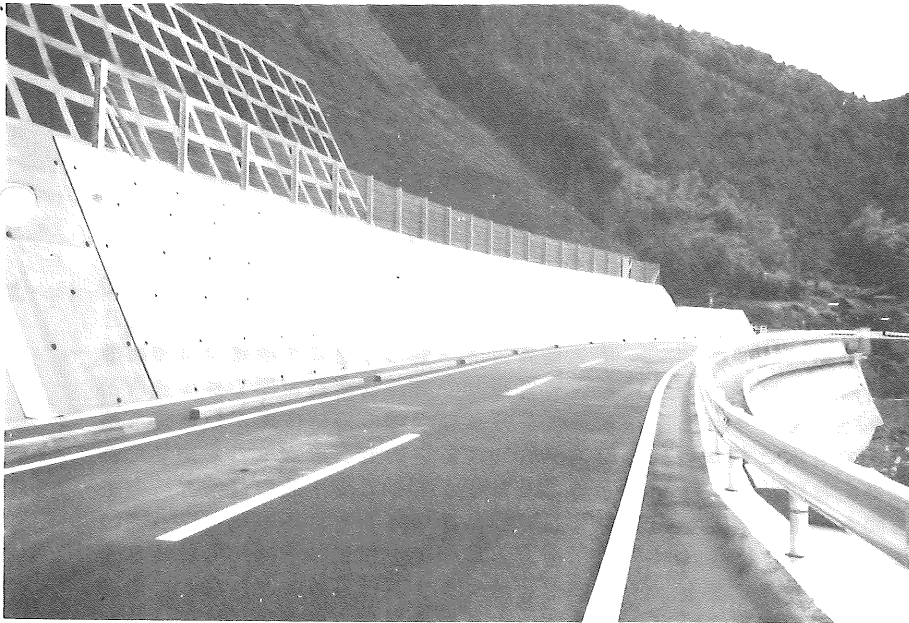


平成 3 年 1 月 1 日

高知土木技士

新春号
No.8

(社) 高知県土木施工管理技士会 (高知市本町4-2-15 建設会館 3 F TEL25-1844)



(説 明)

平成元年度高知県発注
工事で青木建設(株)が受賞
した工事完成写真

工事名 県道窪川船戸
線緊急地方道
路整備工事

工事場所
高岡郡大野見村
横野々

現場代理人 川田 敏雄
工事監理者

主任技術者
江西 源明

新 春 の ご 挨 拶

会 長 北 村 牛 基

新春を心からお慶び申し上げます。

日米構造協議を伴った平成3年度の公共事業予算大蔵省内示の情報を聞き、建設業界にあっては昭和54年以来久し振りに明るさを感じつつ新春を迎えることとなりました。

然しながら国際化の進展する我が国に於て、中東の湾岸危機・米ソの対立から融和へ、東西ドイツの統一等々激しく揺れ動く国際社会に、我が国の果す役割りも大きく揺れ動くことであろうと戦争体験者のひがみか、舵取りのむつかしさに気をやむばかりです。

国内経済もOA化、情報化の進むなかで人手不足となり、公共事業の推進に支障が生じる恐れも皆無とは断言できず憂慮されております。

本県技士会も創立以来10年を経過し多数の会員に支えられ、又、建設業法の改正等に

より施工管理の重要性と技士会の存在価値を官民ともに認識を新にすることとなりつつあります。

平成3年度中には全国技士会も法人化の見通しがあり、中央と地方の技術交流等による情報の流れも変化し、土木技士の社会的地位向上に会員の結集する舞台が整いつつあります。

さて、問題が山積する建設業界ですが、建設業の21世紀ビジョンに向って業界の構造改善が推進されることとなっておりますが、地域の業界は特に官民の一体化を図り業界自らが仕組みを転換しなければ解決しないことが多いと考えられます。

例えば、現在支給済の賃金調査によって労務賃の積算が行われていますが、人手不足によって高賃金は原則的には払えなく仮に高賃金

で人集めをし工期に完成したとしても、コスト変更での引渡しは不可能であります。対応策として土工・コンクリート・積土工事等の専門分野をつくり機械を軸とした専門工事者の育成と各分野での下請施工で高収益を図ることを考えると共に、OA化による工程の集中管理等を行い専門者の稼働率を90%以上確保するなど、要するに仕組みを変え、合理化により従事者の高付加価値と人手不足の解消に又後継者の育ちやすい環境づくりが考えられないだろうか。

今は総ての製造産業、生産工程に於ける管理技術の向上が進み立派な製品が安く早く仕上っているが、建設業は施工管理技術の標準化が他産業と比べ大きく遅れており、特に管理の自主性がなく他産業に追随するには今後土木技士の能力向上以外になく、総ては技士会の双肩にかかっているのです。

会員の英智と努力によって管理技術の向上を図り、技士会の発展を期すことにより建設業界発展の基礎づくりを期待し、新春のご挨拶といたします。

新春のご挨拶

高知県土木部長 岡 本 増 夫

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

技士会の皆様には、常日頃、土木行政の推進につきましてご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。四国横断自動車道も大豊～川之江間、延長29.0Km、本県分延長13.0Kmも平成3年度末開通の予定ですが本県としては1日でも早い供用をお願いしております。又、善通寺～高松間も平成3年度末開通の運びとなっておりますのでまさに平成3年度は、本県にとって有意義なみのりある年であると考えております。浦戸湾東部流域下水道の管渠につきましては平成3年度末には全線が完成し、南国市、土佐山田町の一部の地域において下水道が供用されます。又、

のいち動物公園も平成3年秋開園を目ざして整備促進を図っております。平成2年12月17日高知市三里の現地に新港建設事務所を新設しましたので、三建高知港工事事務所との連携を密にしながら地元住民との連絡調整を図り円滑な事業の推進を図ってまいりたいと考えておりますので技士会の皆様方におかれましても豊富な経験と、英知を結集していただき、土木施工管理の向上と、円滑な事業の執行が出来ますよう一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

終わりにになりましたが、技士会の益々の御隆盛と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして新春の挨拶といたします。

新年のごあいさつ

高知県土木部防災指導課長 山 脇 俊 二

新春のおよろこび申し上げます。

土木施工管理技士会の皆様には、日ごろ高知県土木行政に対しまして多大な御協力を頂いて居りましてこの紙面をお借り致しまして御礼申し上げます。

私は、昨年4月1日防災指導課長を拝命しました山脇でございます。

その前は、土佐清水土木事務所で2年間現場事務所長としてのいろいろな経験をさせて頂きそれを生かし現在その職務に専念しているところです。

防災指導課は、技士会の窓口的な業務を受け持って居りますがただ単なる窓口業務だけで、技士会発展のためにどれだけ貢献してい

るかと言えはいささか心もとない限りで何とかもう少し積極的なとり組みをしなければと常日ごろ痛感しているところでございます。

さて、昭和44年に土木施工管理技術検定制度が発足して以来現在全国では約90余万人の土木施工管理技士が登録されているとっております。

その後、昭和63年度には建設業法の改正が行われて土木施工管理技士の果たす役割はますます重要なものとなってきております。

また、本県におきましては公共事業に依存する度合が高く、その経済的波及効果もきわめて大きいことからその積極的な導入を図り県土の基盤整備に努めているところでありま

す。

これからの、事業実施に当りまして土木工事の施工技術の確保がきわめて重要でありまして本県土木工事の健全な発展のため施工技術の向上等に御尽力されてきました貴技士会並びに会員各位の御努力に対しまして敬意を表したいと思います。

貴技士会におかれましても本県の躍進のために今後ともより一層のお力添えと御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、土木施工管理技士会並びに会員各位のますますの御発展をお祈りしまして新年のごあいさつといたします。

年 頭 に 想 う

長崎工業株式会社 常務取締役 角 屋 隆 昭

会員の皆様・新年おめでとうございます。新しい年を御健康で希望をもって迎えられたことをまずもって心よりお祝い申し上げます。

昨年は社団法人高知県土木施工管理技士会が創立10周年を迎え、この記念行事並びに祝賀会を平成2年5月16日盛大にとりおこなわれ又創立記念誌として「10年のあゆみ」の発行等非常に有意義であり、会の益々の発展に拍車がかかるものと信じ期待致します。

昨年は目を世界に転じてみますと随分と色々なことがあり、世界の動きも目まぐるしいものであったと感じています。8月2日イラクのクウェート侵攻以来世界各国の多くの人質を軟禁し、国連決議も無視しつつしてきた。フセインイラク大統領も、12月2日人質を全員解放し日本人人質も全員無事帰国出来たことはいまだ色々な問題を残していますが、先づよかったと思います。すべてが平和的解決出来る事を祈るのみです。

そのほか東西ドイツの統一、ゴルバチョフソ連大統領のノーベル平和賞の受賞、11年余りにわたり今世紀の連続首相在任記録を更新し政権を維持してきた英国のサッチャー首相が辞任し、新しい首相に47才のメジャー首相が当選されました。いま世界に自由化の波が大きく動いていると感じています。

又ソ連のカザフ共和国のバイユヌー宇宙基地から2飛行士と共に打上げられたソユーズTM11宇宙船で日本人として初めて宇宙を飛んだ、東京放送(TBS)の秋山豊秋さんは、高度400キロの宇宙科学ステーション「ミール」で9日間にわたる宇宙滞在を経験して、モスクワ時間10日午前9時8分に2人のソ連宇宙飛行士とともにソユーズTM10号宇宙船の帰還カプセルでソ連カザフ共和国アルカリク北東の雪原へ無事軟着陸した。宇宙空間から全世界に向けて実況生放送をした世界初のジャーナリストとなり、上げか

ら帰還までのテレビの生中継放送は世界中の人々がくぎづけになり、感激したことはないでしょうか。たしかに世界は新しい時代に向って進歩しつつ変っているといっても過言ではない平和な世界に向っていると感じています。

我が日本国内に目を転じてみますと、ニュースのトップとしては、11月12日の天皇陛下の即位礼正殿の儀ではないでしょうか。世界各国の王室を始め、各国元首級の方々や我が内閣総理大臣を始めとし3権の長等、内外から2,500人が参列する史上最高の式典ではなかったかと思います。又これに関連した祝宴、パレードや大嘗祭等の一連の行事も日本国の発展にふさわしい行事であり、これらのニュースも終日テレビ等で放映された次第です。そのほか日本プロジェクト産業協議会(JAPIC=ジャピック)の打ち出した第2国土軸構想は第2の列島改造計画ともいわれ今後21世紀に向って大きな夢と希望を与えてくれることでしょう。平成3年度政府予算も70兆3,500億円程度で、内公共事業6兆5,900億円となり昨年度より6%程度の増額となり、今後の建設産業の発展を念願致したいものです。そしてこの事があとにのべる我々に直接かえてくる様希望と夢をもちたいものです。

スポーツ関係のニュースとしては大相撲九州場所では休場あけの千代の富士の優勝で終わり、又プロ野球日本シリーズもパリーグの西武ライオンズが4連勝でセリーグの読売ジャイアンツを破り6度目の日本一となりました。目を四国内、県内に転じると、尾道ルートが多々羅大橋の着工、高速道路四国横断道の県境の笹ヶ峰トンネルが11月8日貫通し、来春には南国・高松間が全線開通し時間的にも2分の1の1時間30分で行けるともいわれている。21世紀、本四架橋2ルートとも

全線開通するといわれています。

高速道南国伊野間17.8キロメートルについても幅杭がうたれ一部用地買収に入っています。いよいよ高知県解放の時が近づいてまいりました。そのほか高知県内の大型開発計画で具体化されているものを記します。

「高知駅周辺の再開発計画」「高知新港計画」「重要港湾宿毛港・須崎港計画」「手続港マリンタウン計画」「鉄道新線宿毛線計画」「鉄道新線阿佐西線計画」「鉄道新線阿佐東線計画」「高知高規格道路計画」「高知新港関連道路計画」「四万十空港計画」「ダム計画」以上の様に確実に実施されなければならない事業が多数計画され施工されつつあります。又昨年は異状気象の年だといわれ高知でも真夏日が80日もあり、又19号、20号、21号など5個の台風が四国室戸岬附近へ接近し、本州上陸しこれ又高知県内へ多くの被害をもたらし、昨年の被害額は900億円ともいわれています。

台風28号は11月30日上陸しこれは気象庁始まって以来のおそい記録でした。

その他高知市長選挙では5党相乗りで11月28日投票、開票の結果現職横山龍雄氏が大勝で4選されました。今後の高知市発展のための御活躍をご期待申し上げます。

スポーツ関係では、プロ野球ダイエーの高知市キャンプが正式決定した。高知市ではオリックスが阪急時代から29年続けてキャンプを張っていたが昨年限りで沖縄への移転をきめている。逆に毎年キャンプ地を変えているダイエーは沖縄読谷村からの撤退を決め候補地を探しており高知市の気候、練習施設、宿泊設備、周囲の環境を調査しゴーサインを出した。皆様御承知の様にダイエーには球団

代表としてかつて西武球団の代表であった、坂井保之氏がおられるし監督もこれ又西武ライオンズの選手であった田淵幸一氏であり両氏とも春野キャンプに初めから退団までつけてきていた方である。今春で12回目の日本一の西武ライオンズと共に高知市周辺は活気にあふれることでしょう。安芸市では阪神タイガースのキャンプも決定している。南国土佐の早春は楽しみなことでしょう。さて色々と雑文をのべてまいりましたが、今後の高知県土木施工管理技士会の一員として今年の希望を申しのべ、つたない文をとじたいと思います。

昨年の記念誌の会長あいさつでも申しのべられていますが「土木施工管理技術検定制度」が実施されたのが昭和44年です。

今年で22年を経過する事になります。昭和62年6月に建設業法が改正され、昭和63年6月から施工されることになっていた。

しかし昨年(平成2年)6月から指定建設業監理技術者証の運用マニュアルか「建設省建設経済局建設業課長」より示されているが、改正建設業法の周知徹底を計り、全面運用についての取締の強化が我々施工管理技士の地位の向上を計るものである。そのため我々ひとりひとりが自覚をもち技術研鑽を積み、会長と共に一致協力し、施工技術の向上と社会的評価の向上のため強く関係行政機関へ要望すべきであると思います。全国技士会と一体となって強く働きかけたいと念じています。

新しい年こそこの目的のため会員の皆様様の尚一層の御活躍を祈念し、北村会長を始め役員の皆様の御尽力をお願い申し上げ新春のごあいさつといたします。

謹 賀 新 年

会 長 北村牛基

制度委員会委員長 田辺正也

広報委員会委員長 玉木通雄

副 会 長 細木伸一

技術 “ ” 松木正隆

“ 西内隆許

研修 “ ” 前田三郎

“ 森田昭男



高知の明日を拓く高知新港

高知県港湾振興課技監 夕 部 雅 丈

1. 20年の足踏みから飛躍へ

高知港は背後圏の高知市の発展とともにその歴史を刻んでまいりました。初期には天然の良港として十二分にその機能を発揮し役割を果たしてきましたが、近年の輸送の合理化に伴います船舶の大型化には、航路が湾曲し狭いという地形的制約のある浦戸湾内では対応はできなくなりました。

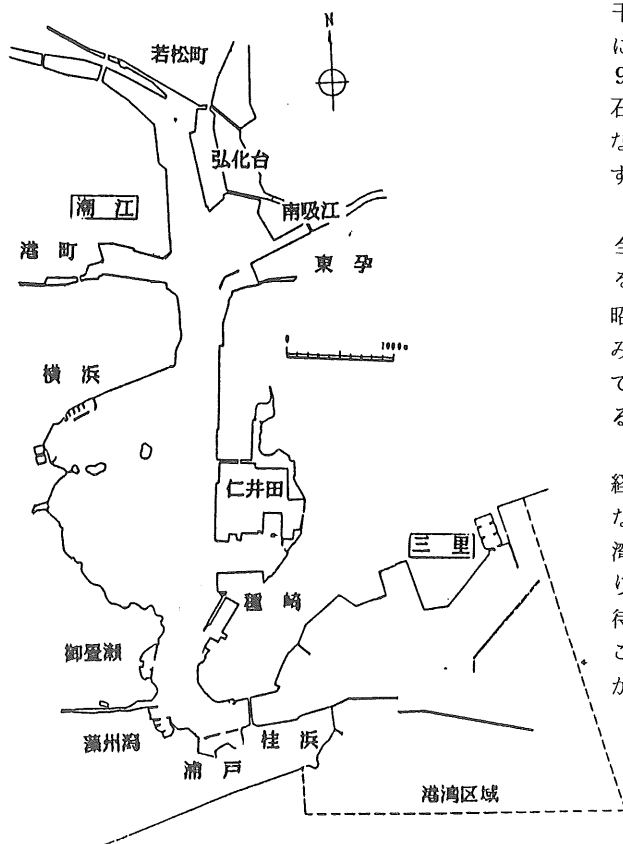


図-1 高知港平面図

これら船舶の大型化や増大する国際貨物に対処すべく、高知港においても整備計画が打ち出されましたが、昭和45年台風10号の高潮による浸水被害は、名古屋、東京、大阪について全国4番目という10km²におよぶ0m地帯をかかえたことが最大の問題にも拘らず、浦戸湾埋立主原因論や全国的な埋立アレルギーともいふべき社会情勢の波にもまれ、整備は遅々として進まず20年もの長き足踏

みをしてきました。

しかしながら、このような厳しい条件にも拘らず高知港の取扱貨物は1千万tを超えており、他の重要港湾と比較しても5千重量トン船舶対象の7.5m岸壁が最大で、1万トン以上の接岸出来る岸壁が皆無という施設の貧弱さに比し大量の貨物を取扱っています。

入港する大型船舶は年々増加しており、9千重量トンを超える大型貨物船は昭和50年には僅か1隻でありましたが、63年には91隻を数えています。しかしながら、外材石炭等の外貿大型船は、満載での入港ができないため積荷を減らし、吃水を浅くして入港、するなどの不便をかこっております。

故に、大量取扱いはしているというものの、全国的には港湾貨物がオイルショック後回復を示しているにも拘らず、高知港においては昭和49年の1千5百万tをピークに落ち込み、現在1千百万t程度の横ばいと回復できていないのも、高知港の整備の立ち遅れによるものといわざるを得ません。

この間、いわゆる港6社が4社に減るなど経済構造の変化はあるにせよ、もともと脆弱な経済基盤がますます弱体化したことは、港湾整備に携わる者として無念な思いがしております。したがって、昭和63年1月、待望久しい高知新港の整備に着手できましたことは喜びこのうえなく、名状しがたいものがございます。

(経済の動向は単純ではなく、各種の要素が複雑にからんでいるため、経済現象を一面から説明することは不可能であり、経済構造の変化を抜きに論じる事はできないが、表-1に示したように、昭和52年において、高知県の製造品出荷額は4千8百億円で、全国1位の愛知県とは3.6倍の差であったが、63年には6.2倍とさらに大きく開いてしまった。また、四国の他の三県とも倍率でさらに1前後差が拡大しており、この間の年平均伸率も愛知の9.2%は別としても、全国では6.8%で、四国の三県共に3%以上成長しているのに対し、高知県は僅か1.3%の伸率に留まっている。

表-1 四国四県の製造品出荷額

	製造品出荷額 (百億円)	年伸率%	高知県比	全県順位
高知県	48 (42)	1.3	1.0 (1.0)	46 (47)
徳島県	127 (73)	6.7	2.6 (1.7)	39 (38)
香川県	199 (139)	3.9	4.1 (3.3)	32 (28)
愛媛県	279 (201)	3.5	5.8 (4.8)	26 (23)
愛知県	3002 (1495)	9.2	62.0 (35.7)	1 (1)
全 国	274兆 (157兆)	6.8	568 (375)	- (-)

昭和63年通産省「工業統計」より、()は52年値

ここに、大型船舶の接岸を可能とする高知新港の早期供用は、焦眉の急を要するものといえる。)

2. 感動の大型ケーソン曳航

平成元年師走の早朝。浦戸大橋の下をゆっくりと、高知新港の南防波堤となる3函目のケーソンがくぐり抜けて行きました。

ケーソンは、長さ27.5m、幅20.5m、高さ15.0mで、ケーソンの上には10名程が前後左右を監視していますが、ケーソンの巨大さに人間の存在は埋もれ気がつかない程です。

昭和50年、当時外洋港と呼ばれていた当初の種崎の計画直後から高知新港と係わり、56年現三里への計画改訂、そして昨年8月の3万tから5万t岸壁への再改訂計画と、節目々々ではほとんど傍観に近い非力でさやかな分担をさせていただきましたが、ケーソンが眼前を通過して行く姿をみながら、三里計画時の漂砂模型実験計画の立案とその検討委員会での議論、毎日パンフレットを下げて三里地区の一軒々々に、汗をふきふき説明に回った夏の暑い日の思い出、議会中の喧噪などが思い出され感慨も一入でありました。

前知事は道路を、現知事は港湾をと、それぞれ力を入れられ、知事も一度ケーソンの曳航を見たいとの意向はお聞きしておりましたが、その時も議会中で果たせず、知事にしてみれば名前と同じくこれほどに力を入れてきた高知新港の着実な建設の証であるケーソンの曳航を見るとき、私とはまた異なる様々な思いが去来したであろうことを思い、胸にこみ上げて来るものがございました。

ケーソンは63年度に2函、元年度に4函が据付けられ、南防波堤1,300mの内13%、165mの進捗を見ていますが、今後整備は加速していきます。



写真-1 桂浜防波堤先端付近を曳航されるケーソン

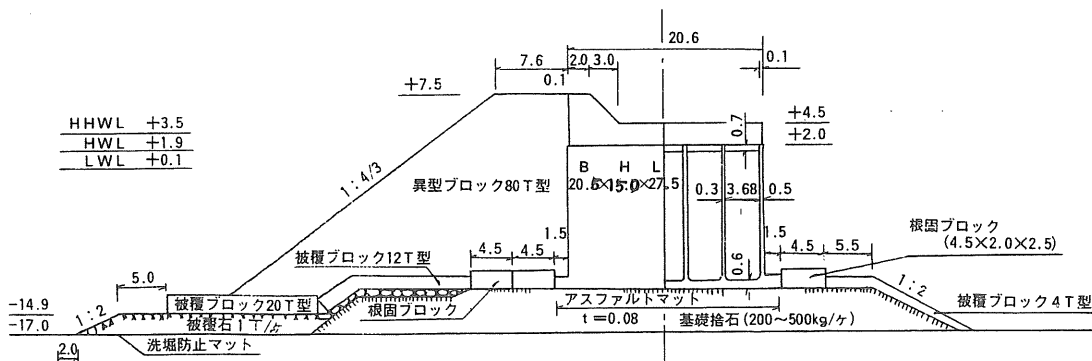


図-2 南防波堤標準断面図

3. 世界初の新工法（長大ケーソン工法）

運輸省港湾技術研究所を中心として、これまでも港湾施設の建設において、波、漂砂、軟弱地盤など厳しい自然条件の克服をし、表-2に示しましたように多くの技術を開発してまいりましたが、高知新港でも世界初の長大型波浪制御構造物という、ケーソンを長大にすることにより波圧の平滑化を図り、ケーソン断面を減少させ、経済的な要請に応えると同時に工期の短縮化も図ることのできる、画期的な防波堤を建設することとなりました。本年にはその姿を見ることが出来ることと思います。

表-2 新工法例

種 類	港 名	特 徴
マルチセルラーケーソン	和歌山下津港	波力を利用し抵抗力の増大を図る
軟弱地盤着底式防波堤	熊本港	地盤の粘着力を利用する
二重円筒セル構造物	境 港	様々な利点のある大水深対応
波エネルギー吸収型防波堤	酒田港	波力を低減し発電も出来る
浮体式構造物	横浜博	干満、水深に影響されない、係船用等
長大型波浪制御構造物	高知港	波圧の平滑化、断面減少、工期短縮

長大ケーソンは、各方面の専門家よりなる委員会によって検討され、従来の港湾建設技術のみならず、多方面の技術を取り入れ実現を見たものでありまして、また、これが他の技術にも新たな影響を及ぼしていくことでありましょう。

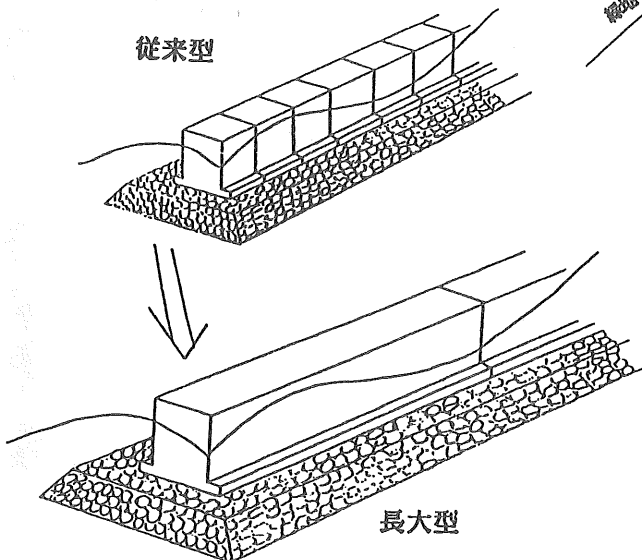


図-3 長大型波浪制御構造物

4. 「造りながら使う」新しい港湾の整備方法

運輸省は、第8次港湾整備5ヶ年計画の基本的な考え方として、21世紀をめざす港湾の整備にあたっては、進展する国際化、情報化を念頭におき、今後ますます経済のスピードが増すなかで、懐妊期間の特に長い港湾建設が、既存の港湾施設背後地における都市化に伴い、安全性、快適性等多様なニーズに応じていくためには、大水深等自然条件の厳しい地域での建設を余儀なくされつつあることや、高速道路、空港等、関連輸送体系が急速に整備されていることなどを考慮して「投資効果の早期発現を図るため、適切な着工手順のもとに、段階的な供用や暫定断面による供用を行う等諸方策を講じて取り組む」としております。

高知新港においても「造りながら使う」という新しい方法のもと、高知空港や四国縦貫自動車道にリンクさせた整備を行うこととしており、平成6年度の大形岸壁の一部供用をめざして取り組んでいます。3万トンさらには5万トンの大形船舶の接岸は、21世紀の高知の姿を変えていくことは間違いありません。

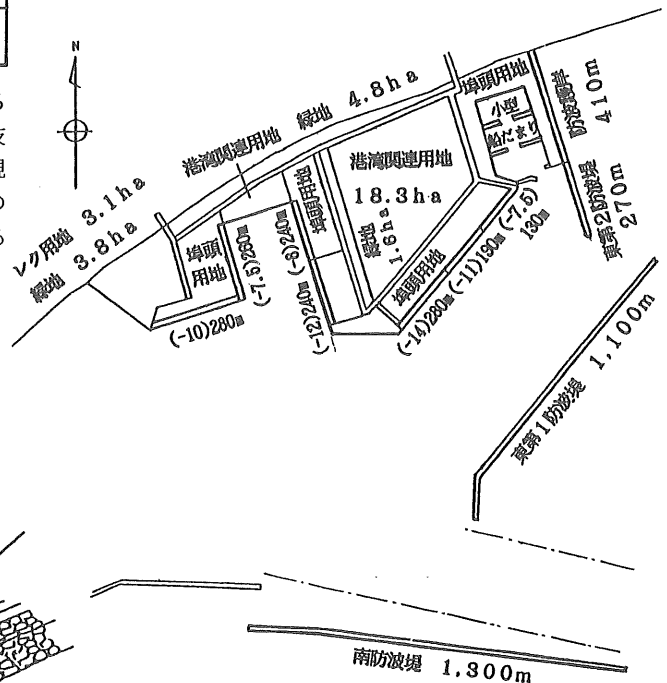


図-4 高知新港計画平面図

また、五台山地区で東部自動車道などと4車線で結ぶ臨港道路約3.5kmの用地買収にも、平成2年度から一部入っており、新たな記念すべき一歩一歩を着実に歩んでいます。

5. 高知新港整備と地域経済政策等への視点

高知新港の整備は、当県産業経済の発展に大いに資することは勿論のこと、第四次全国総合開発計画の基本目標である多極分散型国土形成を促進するうえでの国土政策上も重要な役割を果たすものでもあります。

一般に港湾の整備は、国と地域の経済に深く関わり、企業誘致や雇用の場の拡大につながります。このことによって若者が親元の近くで働くことが出来るようになるならば、住民福祉に資することになります。

このような土木施設の経済面における重要性の認識が、仕事への姿勢にも影響してくるように思います。

さらに、土木技術者が単なる構造物築造屋としての国土・都市・地域政策のみならず、経済・社会・福祉政策等々にかかわり、技術を超えた視点を持つことと、それらに対する重要な役割を積極的に担っていくこと。また、これらの視点からの発言とその役割を果たすことが、土木技術者の地位向上にもつながり、

生活に密着した、心豊かな社会を実現するひとつの重要な側面だと確信いたします。

6. ソフト面の大切さ（ポートセールス）

地域住民に工事の説明をするかしないかで、工事の騒音・振動に対する受けとめ方が異なるともいわれています。建設機械の選定のみならず、こうしたソフト面への配慮が、工程に与える影響はますます大きくなっています。

翻って、高知新港では、施設整備のハード面のみならず、ポートセールスというソフト面にも力を入れ、アジアをはじめ太平洋に開く西日本の海の玄関としての役割を果たしていくこととしております。昨年11月には高知港振興協会が発足いたしました。港湾施設を有効かつ効率的に運用するために、港湾貨物や旅客の積極的な誘致を図るためのポートセールスを展開するとともに、情報化、機械化による近代的な港湾管理を目指しています。明日の高知を拓く高知新港に対し、皆様方の一層のご支援をお願い致します。

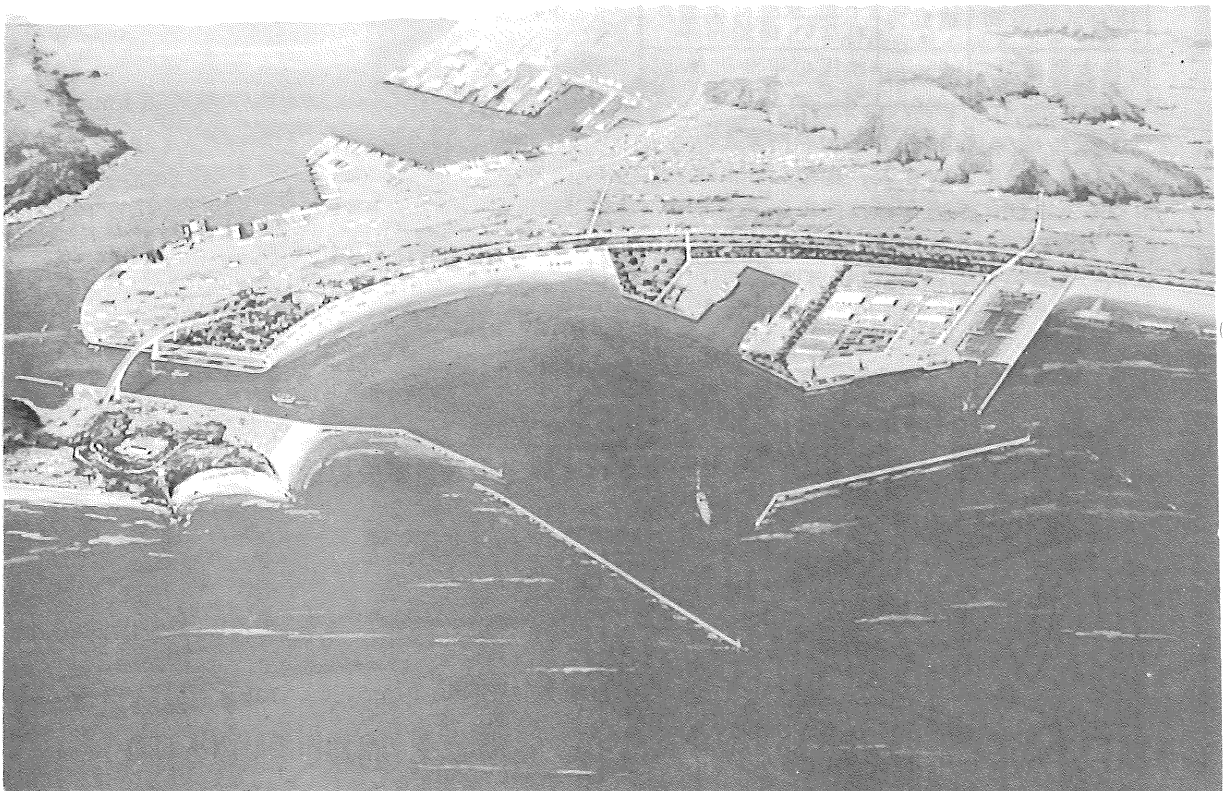


図-5 高知新港完成予想図

“土木”って何んだらう？

— 若者から見た土木 —

川田建設(株)高知営業所長 渡 部 守 男

近年、若者が建設現場に入職してこないことが問題となっている。特に“土木”という名称もさることながら、職業としても土木に対するイメージの悪さが手伝ってか深刻な問題となっているようである。新聞紙上を始め数多くの紙面でいわれているように、若者や女性に持たれている土木のイメージは、いわゆるダーティ 3 K と呼ばれる「汚い」「危険」「きつい」で、これに「給料が安い」「休日が少ない」が加われば 5 K といわれ、又「格好悪い」を加えて 6 K ともいわれている。これらの土木に対する悪いイメージは、土木の実態から予想されたものであろう。又映画やマンガ等を見て、ツルハシやスコップなど連想する力仕事や、暴力シーンなどから連想する恐さなどは、土木に対する誤解からくる悪いイメージといえよう。

長い間、土木の世界で過してきて、居心地の良い、やりがいのある職域と思っているものにとっては、このようなイメージをもたれていると思うと、いちまつの淋しさと憤りを感じることもあるが、ただ社会の動きと変化を冷静にみつめると、「今の若者は……」とボヤいてばかりはいられない。

好景気を反映して就職戦線が売り手市場となると土木のような職場はなぜ敬遠されるのだろうか。

最近、土木系の卒業生で三次産業へ就職するものが増える一方、建設会社への希望者が減少していると聞く、現在のこのような現象は日本の建設業界にとって大きな危機にひんしていると思わざるをえない。この原因は一体何にあるのだろうか。データーとして例えば「業種別給与比較表」から、二次産業と三次産業の各業種の給与を比較すると、二次産業では三次産業に比して給与が低いし、「残業時間などの比較表」から事務職と技術職の残業時間を比較すると、技術職の方が事務職より労務時間が厳しいことがわかる。もう一つは、現代は長男・長女時代といわれるように、ほとんどの家庭が子供二人程度であり、母親は子供を自分の眼の届くところへ置きたいため、いわゆる若者の U ターン現象となり、若

者を三次産業へ追いやる結果になるのではないともいわれている。

現代の若者の意志や行動に、母親の力が大きく働いているというのも現代の特徴ではなからうか。

ここで、現在の大学の学生のこえを学会誌から拾ってみる。

「銀行屋は、自分達より学生時代楽な生活をし、就職後も比較的楽な仕事で自分達の 2 倍の給料を稼ぐ、われわれは、学生時代に苦勞し就職後の仕事の内容はきつく、難しく、忙しい、夏は暑く、冬は寒いと、季節を感じながら仕事をする。何かやりきれないが自分の選んだ道だからがんばろう。」

銀行マンが土木屋と比べて楽であるかどうかは別として、いっていることはわかる。「自分の選んだ道だからがんばろう。」皆こうあって欲しいものである。

又、A 高専の学生の土木についての座談会から、

「土木という名は、力仕事という感じで、ちょっと古くさいのではないのですか、もうすこし柔らかくすると女性も入ってくるのではないかと思います。」「土木というのをやっぱり土方屋さんという感じなので少し変えると女性も入ってくると思うし、イメージからいくとツルハシ、スコップ、ランチジャー、コーラービンなので、変える必要もあるのではないかと考えています。」

このような意見に対して結論として、司会者「やっぱり女性の事を思うと、もっと近代的でエレガントな名前はないだろうか、一方そんなに悪くはないのだけれども、ということでもまとめてみたいと思います。」

数年前から「土木改名論」が起こり、これに対して、土木学会企画調整委員会が検討した結果「土木工学という名称は、今後ともますますの発展を期して、これを将来にわたって使用することが適当である。」と答申されている。

このように、改名しないという結論が出されたが、ある教育の現場から、「土木の分野で仕事をするものは、土木の伝統や土木の重

要性を説明しなくても十分知っている。だが土木分野以外の人々、特にこれから進学を目指す若者や女性層の持つイメージが問題なのである。改名は土木の分野以外の人々に向けてのものであり、改名は誤解に基づくイメージを変えるのに効果がある。」という意見が

ある。

土木界全体の活性化と内容の充実、そしてイメージアップに産・学・管あげでの協同作戦が必要と考えられ、又、若者を建設現場へ引きつけるためのイメージアップ作戦もいろいろなされているようである。

お知らせ

1、平成 3 年度土木施工管理技士技術検定試験実施予定について

財全国建設研修センターが建設業法に基づいておこなう技術検定試験が下記日程により実施されます。

受験を希望する方は、各試験ごとに、受験願書にて受験の申込受付期間、試験日の確認をして下さい。

(1) 1 級土木施工管理技術検定試験について

- 願書受付期間

平成 3 年 3 月 1 9 日～4 月 1 日

- 試験日 (学科)

平成 3 年 7 月 7 日(日)

(2) 1 級実地試験について

- 願書受付期間

(イ)学科試験の過年度合格者

平成 3 年 8 月 6 日～8 月 2 0 日

(ロ)平成 3 年度学科試験合格者

平成 3 年 8 月 1 6 日～8 月 3 0 日

- 試験日 (実地)

平成 3 年 1 0 月 6 日(日)

(3) 2 級土木施工管理技術検定試験について

- 願書受付期間

平成 3 年 3 月 1 9 日～4 月 1 日

- 試験日

平成 3 年 7 月 2 1 日(日)

(4) その他

- 試験申込用紙は、3 月 1 日から販売される予定ですが、例年どおり技士会であつたします。

- 当会で毎年実施しております 1、2 級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会は、例年どおり実施します。

(5 月下旬～6 月中旬の予定)

2、資格取得にまつわるまぎらわしい文書等について

最近資格にまつわるまぎらわしい勧誘文書がきているがとの問い合わせがあります。

次の記事は、全国土木施工管理技士会が技士情報を通して会員に注意を呼びかけたものです。

まぎらわしい情報には十分注意してください。



まぎらわしい"資格"の勧誘が横行

建設業法の改正等により、1 級土木施工管理技士などの国家資格が一層重要なものとなっていますが、このような状況に便乗し、国家資格の名称の一部を表示したり、社会的な効力があるかのような誤認させる内容で、ダイレクトメールや電話等で"資格"取得を勧誘する例が見られ、申し込み者と勧誘者との間でのトラブルが後を断ちません。

最近、本会事務局にも会員から次のような勧誘例が寄せられておりますので、皆さんに紹介し、注意を呼びかけるものです。

- ① 勧誘者は「全国〇〇センター」あるいは「日本〇〇技士会」といった名称を用い、試験機関や当会と関係があるかのように誤認させる。また、資格名称も「△△施工管理技士」、「△△管理士」というように国

家資格に似せ、社会的効力があるかのように錯覚させる。

- ② ダイレクトメールを送りつけ、その後電話でしつこく勧誘する。

- ③ 土木施工管理技士等の資格取得者を選び上位資格付与の特別措置で、申し込み期限が迫っているとし、手続きをしないと損をするかのような心理をあおる。

国家試験・国家資格の申し込み関係書類を国や試験機関がダイレクトメールで送りつけたり、電話で勧誘することはあり得ません。また、安易な資格付与、高額な費用、誇大な表現、強引な勧誘等が伴うものは、要注意です。

万一、皆さんのところへこのような勧誘がありましたら、本会事務局に問い合わせ、真偽を確認してください。

「こんな話にはご用心」

——資格にまつわる“まぎらわしい情報”——

2つの事例を紹介いたします。

〔ケース1〕

正規の実施機関に似せた名称を使い、ダイレクトメールや電話により「国家試験免除で2級土木施工管理技士の資格が取れる“特別研修”がある」と勧誘し、十万円を超す申込費用を納めさせる。

▼解説＝●このケースは「国家試験免除」という言葉で、安易に資格が取れるだろうという心理を利用している。場合によっては「来年からは試験でしか取れなくなる」あるいは「この資格がないと仕事ができなくなる」などということもあるようだ。また、実際に存在する制度に関する事実を断片的に表現し、真実味を持たせている。●ここでいう“特別研修”とは「2級土木施工管理技術研修」のことで、建設省告示により(財)全国建設研修センターだけが実施できるものである。この技術研修は確かに「技術検定学科及び実地試験全部免除」(建設省告示による)の指定を受けているが、無条件で資格が取れるということではない。技術研修は法律に基づく技術検定試験に替わる資格取得制度として行なわれるもので、所定の実務経験のある方が研修教課目全てを受講し、4日目に実施される修了試験に合格しなければ資格は取れないものである。●さらには、正規の実施機関名、申込方法、受講料(62年度46,000円・テキスト代含む)などは一切表現しないで、あたかも勧誘者が“特別研修”を実施するかのような錯覚を起こさせている。●結論からい

ば、このケースのほとんどが正規の研修の申込手続代行業で、本来の受講料との差額は単に勧誘者に手続代行料として支払ったにすぎない。●このケースに類似するものでは詐欺事件も発生しているので注意が必要である。

〔ケース2〕

土木施工管理技士等の資格取得者に対し“建設業施工管理技士”という名称の“資格認定推薦書”を送付し、希望者がハガキで“申請”すれば“資格証明書”や図書が送られて来る。費用は“技士会”入会料等6万数千円(後払い)である。▼解説＝●配布された印刷物によると“建設業施工管理技士”とは「建設業28業種の経営管理技術の総合スペシャリスト資格」等とされている。このケースに関しては「建設業法に関連して、新しい“施工管理技士”の資格あるいは上位資格が創設されたのか」、「“建設業施工管理技士”の会と土木技士会は関係があるのか」等の問合せがあった。●建設業法に基づく資格は「建設機械施工技士」「土木施工管理技士」「建築施工管理技士」「管工事施工管理技士」「造園施工管理技士」「電気工事施工管理技士」の6種類で、“建設業施工管理技士”という資格は法律に基づくものとしては存在しない。もちろん土木技士会とは何ら関係はないものである。●建設業28業種に係る資格者要件は建設省が定めるものであり、任意の団体がこれに係る資格を設定することは有り得ない。

資格取得のトラブル防止について

資格にまつわる“まぎらわしい情報”に注意していただくため、8月号では2つの事例を紹介しましたが、今回は手続きの間違いなど様々なトラブルを防止するための留意事項について説明します。

ポイント①＝申込期間等の確認

「資格を取ろうと思っていたが試験の申込みを忘れていた」という相談を多数受けますが、これは試験の広報のされ方、申込手続の

方法を知らないことによるものと思われます。したがって、資格を取ろうとする場合は次のことに留意し、試験の実施時期と共に、申込受付期間等をあらかじめ確認しておくことが大切です。

▼一般的に国家資格を取得するための試験の実施については「官報」で広報されるほかポスターなどの広報印刷物が関係官公庁、関係団体に掲示されます。これに基づいて関係団

体では、会報・機関誌などで会員に対し周知を図る場合が多いので、注意して見るように心がけてください。また、ほとんどの資格試験のスケジュールは定例化しており、その年の2月か3月頃には実施予定が決まっていることが多いので、早めに実施機関に問合せ、特に申込期間、申込方法を確認してください。

▼試験の申込みは実施機関で作成する所定の申込み書類（願書）を使用しなければなりません。これは資格取得を希望する本人が請求しなければ送られて来ないので、忘れないよう注意してください。

ポイント②＝情報の選別

「資格取得に関連するダイレクトメールや電話が多く、何を信用していいかわからない」という問合せも多く寄せられます。

前述したように国家試験・国家資格の申込み関係書類を実施機関がダイレクトメールで勝手に送り付けることはあり得ません。したがって、それらの情報は目的に応じ注意して選別することが必要です。

▼ダイレクトメールのほとんどは試験を受けるための受験対策を目的とした勉強会（受験準備講習）の案内です。受験準備講習は（財）地域開発研究所や各県建設業協会、土木技士会でも実施しておりますが、希望者が任意に受けるもので受講を強制されるものではありません。

事務局だより

1. 技術委員会

平成2年9月7日、松木委員長司会のもとに、全国土木施工管理技士会より依頼のあった、「積算、歩掛等に関する問題点の基礎調査について」協議し、次の事項について改善を要望した。

- (1) 産業廃棄物並びに残土処理費の計上
- (2) 市街地工事の役務費の計上
- (3) 残土処理及び代開費の計上
- (4) 重機の機重の選定及び歩掛は現地の条件にあった設計に
- (5) 役務費の計上額を各部門別に内容の明確化

2. 広報委員会

平成2年11月20日、玉木委員長司会のもとに、会報「高知土木技士468号」の原稿の依頼、編集方法の改善について協議

したがって、受講申込みにあたっては内容、費用等と共に実施団体の信頼性を判断して選択してください。

▼ダイレクトメールの中で問題となっているのが、結果的に多額の手数料を取る手続代行業者や、国家資格とまぎらわしい名称を用いた任意団体からの勧誘です。これらは一般の方々では真偽の判断をつけにくい巧妙な表現を使っておりますが、高額な費用、安易な資格付与、誇大な表現、電話等による強引な勧誘等があるものは注意する必要があります。

ポイント③＝資格取得の確認事項

- (イ) 資格の名称は何か
- (ロ) 資格の認定者は誰か
- (ハ) 根拠法令は何か
- (ニ) どういう業務につけるか
- (ホ) どういう方法で取得できるか
- (ヘ) どういう受験資格が必要か
- (ト) 試験の実施機関はどこか
- (チ) 願書はいつ、どこにあるか
- (リ) 費用（受験料）はいくらか

資格取得にあたっては以上の点に確認していただくと共に、不明、疑問点があれば所管官公庁等の信頼できるところに問い合せてください。

なお本会事務局でも建設関係主要資格の動向を調べてありますので、いつでもお問合せください。

3. 常任理事会並びに各委員会委員長合同会議

平成2年12月12日山内会館で開催

北村会長議長となり次の議題について協議
議題1の会員の加入促進については、会員数2,000人を目標に加入促進をはかる。

議題2の研修計画については、平成3年度土木施工管理技士技術検定試験日の決定にともなう、受験準備講習会の日程、その他研修会、講習会の日程、講師等について。

議題3の陳情書の今後の対応については、議長より、技士の活用、有資格者（2級）の登録制の実施、指導体制強化のために防災指導課に窓口をおくよう要望している旨の説明がある。

